

<6月9日>

11:00 京都

↓ (JR)

15:30 成田

↓ (シャトルバス)

16:00 ホテル着 (成田ビューホテル)

↓

19:30 W ラスト氏との会合&夕食 (ホリデーインにて)

<6月10日>

8:00 ホテル出発 (成田ビューホテル)

↓

10:00~11:15 茨城県霞ヶ浦環境科学センター

住所：茨城県土浦市沖宿町 1853

↓

14:00~14:20 霞ヶ浦導水事務所 (外観のみ)

住所：千葉県香取市野間谷原

↓

14:45~16:00 国土交通省関東地方整備局霞ヶ浦河川事務所

住所：茨城県潮来市潮来 3510

↓

17:20 ホテル着 (ホテルスプリングス幕張)

<6月11日>

9:00 ホテル出発 (ホテルスプリングス幕張)

↓

10:00~11:00 千葉県庁環境生活部水質保全課

住所：千葉県千葉市中央区市場町 1-1

↓

13:00 手賀沼

↓

13:30~14:15 手賀沼親水広場水の館

住所：千葉県我孫子市高野山新田 193

↓

14:30~14:45 手賀沼終末処理場

住所：千葉県我孫子市相島新田 85-5

↓
16:45～17:00 渡良瀬遊水地湿地資料館

住所：栃木県下都賀郡藤岡大字藤岡 1778

↓
渡良瀬川遊水地（谷中湖）

↓
18:30 ホテル着（ルートイン）群馬県佐倉市

6月12日

9:15 ホテル出発（ルートイン）群馬県佐倉市

↓
10:45～11:00 利根川ダム資料館

11:00～11:30 利根川ダム統合管理事務所

住所：群馬県前橋市元総社町 593-1

↓
15:15～15:45 (財)印旛沼環境基金

住所：千葉県佐倉市宮小路町 12

↓
印旛沼

↓
18:30 千葉駅

↓ (JR)

22:15 京都

茨城県霞ヶ浦環境科学センター 10:15～11:00 (担当者) 根岸さん

- 1995年の世界湖沼会議に関連し、2005年（平成17年）に琵琶湖を目指し開設された。それまでは、水戸で霞ヶ浦の研究をしていた。
- 霞ヶ浦の面積は日本で2番目（琵琶湖の3分の1）。水深は深いところで7m、平均4mで琵琶湖と違い、浅いので汚れやすい。
- 人口は100万人、茨城の3分の1。人口は増加中で負荷量が増えている。
- CODは過マンガン酸カリウム法で測定、クロム法よりも低い値になる。
- CODは3mg/l基準値 ⇒ 難しいので当面は泳げる5mg/lを目標 ⇒ シミュレーションでは、今後10年間では実現不可能という結果。
- 環境基準はA類型、2番目に綺麗にしなければいけないという基準。
- 透明度、夏は低く（汚い）、冬は高い（綺麗）。1990年以降、年間の変動が小さくなってきている。最近は回復。

- 1980年からCOD平均10以上、それ以降は減少、最近では8mg/l付近。
- (ラスト氏の質問) 目標の決め方は?
(回答) 飲料水・農業用水・工業用水の3種類の目的で目標が3mg/lとなっている。
- COD上昇の原因は、植物プランクトン・窒素・リンの量が多い。70・80年代には高いが最近横ばい。
- 窒素は1~2mg/l。植物プランクトンには十分な量が供給されている。通常は有機がほとんど(硝酸窒素)、無機は少ない。
- リンは0.1~0.12mg/l。ほとんどが有機。夏は無機。原因は何か現在研究中。夏場は底で低酸素になってリンが溶質する。
- (ラスト氏の質問) リンがどこから流入するかの内訳は?
(回答) 生活排水から40%、面源(ノンポイント)系から25%、漁業から20%、川から入ってくるリンは横ばい。
- 今までの結果、泥底には多量のリンが存在している。北浦は湖が小さく混ざらない為に底に溜まる。

<対策>

- 生活排水の比率が高いため、それを中心に対策。下水道普及率は(人口の)50%であるため、整備を進める。合併浄化槽を入れてもらう。費用は150万円くらいで、3分の1が国、3分の1が県、3分の1が個人負担。
- 新しい合併浄化槽を導入してもらうのは、お願いのみで条例や法律がない。法的なものは浄化槽の設置義務のみ。高度の浄化槽を入れなければならないというものではない。浄化槽の汚泥は業者に頼む。
- 導水事業による対策。
- 田畑へ肥料を少なくしてもらう。

国土交通省関東地方整備局霞ヶ浦河川事務所 14:45~16:00 (担当者) 宮崎さん

- 霞ヶ浦ウェットランドの効果を測るのは水の往来があるため難しい。
- 昔よりも下水処理等をしっかり行っているのに、水質悪化している理由は分からない。
- 関東全域を網羅しているのは、国土交通省

(財)印旛沼環境基金 15:15~15:45 (担当者) 本橋さん

- 26年の歴史、事務スタッフは7名、6億円(の資本金?)
- 15市町村が協力して組織運営を行っている。
- 人の入れ替わりは少ない。(誰もやる人がいないから)
- 千葉銀行から運営費1千万円
- 地域の意識改革は水質の良し悪しよりも大事。
- 12月に新しい白書ができる。